



セミナープログラム / Seminar Program



セミナープログラム

10月9日（水）12：40～13：40

C会場

ランチョンセミナー 1

座長 杉山 雄一 独立行政法人理化学研究所（東京大学 名誉教授）

Navigating the Recent FDA and EMA Guidance: Challenges Observed from a CRO Perspective

演者 David Buckley XENOTECH, LLC

共催：積水メディカル株式会社

D会場

ランチョンセミナー 2

座長 和田 格人 コーニングインターナショナル株式会社 ライフサイエンス事業部

Advances and Trends in Drug Transporter Models

演者 Christopher Patten R&D Program Manager, Life Sciences, Corning Incorporated

共催：コーニングインターナショナル株式会社

E会場

ランチョンセミナー 3

座長 千葉 康司 横浜薬科大学

モデリング&シミュレーションを利用した臨床薬物動態試験のデザイン

演者 笠井 英史 サターラ合同会社 ジャパン・マネジャー・コンサルティングサービス

共催：サターラ合同会社

10月10日（木）12：20～13：20

C会場

ランチョンセミナー 4

代謝物探索・同定から定量分析まで。高分解能 MS と MS/MS を駆使した薬物動態研究環境

演者 窪田 雅之 サーマフィッシャーサイエンティフィック株式会社

CMD 事業本部マーケティング部

共催：サーモフィッシャーサイエンティフィック株式会社

D会場**ランチョンセミナー 5**

座長 石渡 正人 株式会社エービー・サイエックス 市場戦略推進本部

LC-MS/MS による内在性代謝物分析の創薬応用と高感度化への期待

演者 山崎 真 田辺三菱製薬株式会社 先端医療研究所

共催：株式会社エービー・サイエックス

E会場**ランチョンセミナー 6**

座長 鈴木 悦子 日本ウォーターズ株式会社

薬物動態研究のためのクロマトグラフィー – Waters からの新提案–

演者 廣瀬 賢治 日本ウォーターズ株式会社

共催：日本ウォーターズ株式会社

F会場**ランチョンセミナー 7**

座長 前田 齊嘉 アジレント・テクノロジー株式会社

薬物動態研究における ICP-MS を用いた生体試料中薬物濃度測定について

演者 山本 将広 株式会社新日本科学 薬物代謝分析センター

共催：アジレント・テクノロジー株式会社

10月11日（金） 11：50～12：50

C会場**ランチョンセミナー 8**

座長 鵜藤 雅裕 株式会社新日本科学 薬物代謝分析センター

高分子医薬の体内動態とリガント結合法について

演者 岩崎 一秀 株式会社新日本科学 薬物代謝分析センター

中村 隆広 株式会社新日本科学 安全性研究所

共催：株式会社 新日本科学

D会場

ランチョンセミナー 9

座長 上田 哲也 三菱化学メディエンス株式会社

次世代 ELISA システムの薬物動態研究への応用について

演者 畑中 利彦 GE ヘルスケアジャパン株式会社

橋本 勉 三菱化学メディエンス株式会社

共催：三菱化学メディエンス株式会社